

西市民病院だより

〒653-0013 神戸市長田区一番町2-4 | Tel 576-5251(代) | Fax 579-1920 地域医療在宅支援室

新年度を迎えて

「地域と共にはぐくむ信頼の医療」の実践

院長 有井 滋 樹



令和4年度がはじまりました。コロナ禍のために昨年同様、平時とは少し異なる情景ですが、咲き誇るソメイヨシノが入学、入職という新しい門出と出会いを祝っているようです。

すこし振り返りますと、わたしも西市民病院はこの2年間、通常診療とコロナ診療の両立に苦慮してまいりました。とくにコロナ対応以外の診療が十分に行えない状況がしばしばございました。それはコロナ診療のため一般病床を最大4割まで削減したため通常の入院制限や緊急入院に対応できなかったこと、救急外来の発熱者用ベッドがすぐに満床となり、次の発熱者を救急応需できないといったことが常態化しました。神戸市で救急搬送困難事例が増加している状況下において私どもが十分に貢献できなかった心苦しさを感しながらの2年間でした。その間、近隣の企業からのいろいろなご支援や幼稚園児からの嬉しい感謝の言葉も頂戴しました。この場をおかりして御礼申し上げます。まだしばらくはこの状況は続くことを覚悟しつつ、両立を果たしてまいりたいと存じます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は我が国の医療の多くの問題点と課題を浮き彫りにしました。いくつもありますが、とりあえず3点を挙げます。1. 多くの病院が大規模な感染症に対応するためのハード面の不備；感染症専用病床が少なく、対応する動線の不備など 2. 有事における医療・介護機関間の連携体制のさらなる工夫、3. 医療スタッフの不足、とくに有事の際の看護師確保、です。いずれも一朝一夕に解決できる問題ではないでしょうが、2、3については本気になればなんとかできそうに思います。1については公的な資金面のサポートが必要でしょうが、6年後に竣工する新しい西市民病院では是非実現する所存です。

今年度の新しい目標としてデジタル化推進〈次頁参照〉と入退院支援のシステムを充実させ、医療の質と患者さんの満足度の向上を図ってまいります。COVID-19に対しましては引き続き医療者としての覚悟をもって緊急事態に対応できる合理的なシステムを構築し、私どもの使命を果たしてまいりたいと思います。

実はこの鬱々とした日常を打破するため、患者さんの心に響き、前向きな気持ちで病気に向かっていけるような、そして職員も明るく医療に従事できるようなキャッチコピーを院内で募集しました。その結果95本の作品が集まり、職員の投票の結果、「地域と共にはぐくむ信頼の医療」のほか2編〈5頁参照〉が選ばれました。新年度の始まりに際して早速、本文のタイトルに使用しました。

まだまだコロナとの戦いは続きます。どうか今年度も皆様方との密な連携プレイのもとで新しいキャッチコピーに恥じないように責務を全うする所存です。

最後になりましたが、皆様のご清栄を祈念申し上げます。

当院における DX の取り組み

医療情報係長 福田 壮 司

最近よく新聞やニュースで聞かれるようになったワードの一つに DX があります。

この DX というワードが周知され始めたのが、2018年に経済産業省から発表されました「DX レポート～IT システム「2025年の崖」の克服と DX の本格的な展開」からと言われておりますが、一気に世間に周知されたのが、コロナ禍において、未だに保健所では新型コロナウイルス発生届のやり取りを FAX で行っていることや、厚生労働省が発行した新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のドタバタ劇などからではないでしょうか。

もうご存じかと思いますが、DX とは Digital Transformation の略語であり、その意味合いは、“デジタル技術を用いて生活やビジネスを良い方向へ変容させていこう” ということだと言われております。

西市民病院としても、積極的にこの機をとらえて病院の DX 化を推進していこうと考えており、まずは、患者サービスの向上や、医師や看護師などの医療従事者の負担軽減と負担軽減に伴う診療の質の向上を目指し、今年 4 月からアナログな病院の機能を IT 化へと改革していきます。

そこで、今回、誌面をお借りして、当院で進めている IT 化の内容を紹介していきます。

〈1〉 患者サービスの向上

1. 病院内でのフリー Wi-Fi の利用

現在、当院では、病棟の個室など限られた場所では Wi-Fi が利用できず、患者アンケートからも病院内でのフリー Wi-Fi の展開要望が多数寄せられておりましたが、期初より病院内であればどこでもフリー Wi-Fi が利用できる環境を順次整備していきます。

2. タブレット問診

初めて当院を受診される場合など、紙の問診票を起票していただいておりますが、今回、紙の問診票から順次 iPad などのタブレットを用いた電子問診へ切り替えていきます。

また、来院前に自宅などでスマホを用いて問診票を作成すれば、来院後の問診票の起票を省けるなどの機能も設け、利便性の向上を図ります。

図 1. タブレット問診 (イメージ図)

3. 後払いシステム

昨年 1 月に自動支払機を導入し、支払窓口での待ち時間の低減につとめましたが、それをさらに進化させて、会計を待たずに帰れるように後払いシステムを導入します。

上記のシステム以外でも、診察での待合順番がスマホなどで分かるシステムなどの導入も検討しております。

〈2〉 医療従事者の負担軽減

2014年頃から電子カルテシステムなどの医療情報システムを導入してきましたが、電子カルテは大変便利なツールであるといわれながら、診療に必要な情報がどこにあるのかわからない、必要な情報にたどりつくまでに時間がかかる、データが連携しておらず記録や文書の作成に膨大な時間を取られるなどの課題を抱えており、結果、患者さんと向き合う時間の減少や労働時間の増加を招いております。その対策として、以下のシステムの導入を検討しております。

1. 診療支援システムの導入

文書類作成の自動化や、患者さんの診療に必要な情報を一つの画面や時系列で表示させて検索時間の削減を行うなど医師の負担軽減を目指します。

2. 音声記録サービス

コロナ対応などで看護師のリソース不足が常態化している現状において看護記録作成の負担が大きいことから、音声入力やボイスレコーダーを活用した音声記録システムを導入し、看護師の負担軽減を目指します。



図2. 音声記録サービス（イメージ図）

また、上記に記述したシステム以外にも、将来的には、がんなどの疾患の見落とし防止や読影制度の向上を目的にAIによる画像診断支援や、オンライン診療システム、病院と地域の診療所・クリニックとの間で患者さんの情報を共有・連携させる地域連携システムなどの導入もめざし、DXを通してこの地域の医療体制の充実に貢献したいと考えております。

地域の看護・介護に携わる皆様へ

副院長兼看護部長 別府 清香



地域の医療機関、保健・福祉関係の皆さま方には、日頃より西市民病院へのご支援をいただきましてありがとうございます。

昨年、「西市民病院のあり方検討に係る有識者会議」で検討が重ねられた結果、移転新築による再整備が望ましいという報告がなされました。そして移転場所も決定し、「まもる」「つなぐ」「はぐくむ」という3つのコンセプトを掲げ、急性期医療だけでなく、地域包括ケアシステムを推進しまちづくりや地域活性化に寄与することが示されました。救急、小児・周産期、災害、感染症などの政策的医療の充実を図ると共に、がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病、認知症など専門医療・高度医療の充実も求められます。そのため私たち看護部は質の高い看護を提供できる人材育成を進め、地域住民の方々や他の医療福祉機関から信頼される病院になりたいと思います。

今年度私たちは看護の質を向上させるために、専門化・高度化する医療体制に対応できる人材育成を重点課題としてしています。そのためフィジカルアセスメントや感染管理、在宅支援などに関する実践力の強化、倫理感性を育てるための取り組み、地域の特徴でもある高齢者や認知症患者の看護ケア能力を高めるための研修などを企画しています。そして基礎研修以外では、化学療法、糖尿病看護、ストマケア、褥瘡ケア、看取りケアなどの臨床実践研修も企画しています。

2年前までは院外の方にも参加していただけるよう研修を企画しておりましたが、COVID-19の影響でこの2年は中止してきました。院内のWi-Fi環境も少しずつ改善され、地域の皆様方とも退院前カンファレンスや多職種交流会、訪問看護ステーションの方との交流会などでオンラインを活用できるようになり、今年度はこのような研修も対面だけでなくオンラインでも開催できるように考えております。今後随時ご案内していこうと思っておりますので、興味がおありの方はどうぞご参加ください。

また今年度新たに「在宅看護」と「慢性疾患看護」の分野で2名のCNSが誕生し、現在14分野17名のCN・CNSが活躍しております。CNSでは「慢性疾患看護」「急性・重症患者看護」「リエゾン精神看護」「老人看護」、CNでは「救急看護」「皮膚・排泄ケア」「緩和ケア」「がん性疼痛看護」「がん化学療法看護」「感染管理」「慢性呼吸器疾患看護」「糖尿病看護」「認知症看護」の分野になります。地域の皆様方にもリソースナースとしてご活用いただけたらと思います。

現在COVID-19第6波は患者数が再び増加傾向にあり、まだまだ予断を許さず第7波も心配される状況です。私どもはCOVID-19に対応しつつも、これまで通り救急患者を受け入れ、近隣の医療機関の先生方との連携を深め、紹介、逆紹介を積極的に行い、市民病院としての役割を果たして参ります。本年度も引き続きご支援、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

令和3年度 第2回在宅療養カンファレンス（2/24）開催のご報告

住み慣れた自宅で療養生活を送る

～「自宅でのんびり過ごしたいんや。」を実現するために～

令和4年2月24日（木）に上記テーマで在宅療養カンファレンスをWEBで開催いたしました。（参加者：院内12名、院外13名）

今回のケースは、呼吸不全で入院され、その後COVID-19と肺結核にも罹患され、当院と2か所の転院を含め8か月にわたる長期の入院となり、ADLや嚥下機能が低下された患者さんの療養支援についてでした。

病院スタッフは、自宅での療養は困難ではないかと心配していましたが、ケアマネジャーを中心に地域の訪問診療医師、訪問看護、ヘルパーの方々の支援を得て自宅退院されました。当院主治医や退院支援看護師、MSWの事例紹介のあと、地域の方々からそれぞれの職種の専門性を活かしたサポートの現状をご発表いただきました。さらに退院後に訪問歯科診療の介入も開始されており、嚥下機能を確認しつつ安全にご本人の食をサポートされている様子をご紹介いただきました。今回のカンファレンスでは、各職種の方々の連携によ

って誤嚥性肺炎の予防ができることや、患者さんの食への満足度が向上し療養の質が向上していることなどを学ぶことができ、地域の方々の療養支援のすばらしさを実感できた会となりました。

今後も地域医療在宅支援室では、当院を退院された患者さんのその後の療養について、地域の方々のサポートの様子やご意見などを伺う機会を作り、私たち病院スタッフの視野を広げて患者さんひとりひとりに適切な退院支援を実践していきたいと思っております。



新しいキャッチコピーが決定しました！

当院の新しいキャッチコピーを募集した結果、職員から95件の応募があり、投票の結果、下記の3件に決定しました。

- 地域と共にはぐくむ信頼の医療
- 医療から、神戸を支える
- 地域と共に生きる病院

このキャッチコピーに恥じないように、日々の診療に邁進したく存じます。
今後の広報誌やホームページに活用していきます。

医師の転出・転入等のお知らせ

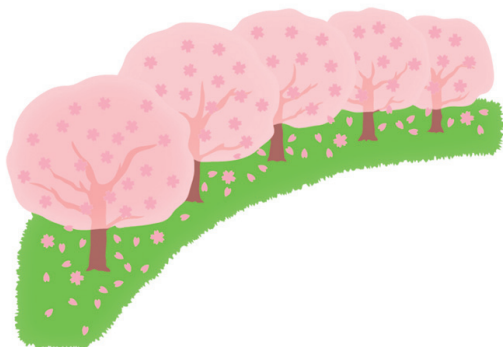
【転出等 3月31日付】

	所	属	補	職	氏名
*	消化器内科		専	攻 医	加藤 修平
	消化器内科		専	攻 医	小林 拓哉
	消化器内科		専	攻 医	今村 敦
	消化器内科		専	攻 医	中川 豪
*	呼吸器内科		専	攻 医	横田 真
	呼吸器内科		専	攻 医	松尾健二郎
	呼吸器内科		専	攻 医	李 正道
	腎臓内科		専	攻 医	平井 俊行
	糖尿病内分泌内科		専	攻 医	西垣 智子
	歯科口腔外科		部	長	河合 峰雄
*	乳腺外科		専	攻 医	多山 葵
	整形外科		医	員	藤田 暁
	泌尿器科		医	長	八尾 昭久
	泌尿器科		医	員	田代 裕己
	泌尿器科		専	攻 医	坂田 宏行
*	泌尿器科		専	攻 医	三田 淑恵
	皮膚科		部	長 代 行	藤原 規広
	皮膚科		専	攻 医	上田 佳奈
	病理診断科		専	攻 医	岡林 美鈴
	医 科		初	期 研 修 医	藤原 里紗
	歯 科		初	期 研 修 医	春木彩友子

*は4月1日転入等により当院に引き続き在籍する医師

【転入等 4月1日付】

	所	属	補	職	氏名
	消化器内科		医	員	加藤 修平
	消化器内科		専	攻 医	坂田 哲
	消化器内科		専	攻 医	藤原 葵
	消化器内科		専	攻 医	原 拓史
	消化器内科		専	攻 医	尾下 真実
	呼吸器内科		医	員	横田 真
	呼吸器内科		専	攻 医	岩林 正明
	腎臓内科		専	攻 医	西願まどか
	糖尿病内分泌内科		医	員	福満 隼人
	リウマチ・膠原病内科		副	医 長	岩谷 真季
	総合内科		専	攻 医	梅本 大地
	総合内科		専	攻 医	浅田 友啓
	消化器外科		専	攻 医	石川 佳奈
	乳腺外科		医	員	多山 葵
	整形外科		専	攻 医	久保田雅哉
	整形外科		副	医 長	橋村 卓実
	泌尿器科		医	長	亭島 淳
	泌尿器科		医	長	吉井 貴彦
	泌尿器科		医	員	三田 淑恵
	泌尿器科		専	攻 医	植松 陸
	皮膚科		副	医 長	中村 維文
	皮膚科		医	員	南 裕介
	医 科		初	期 研 修 医	木村 壮宏
	医 科		初	期 研 修 医	坂口明日香
	医 科		初	期 研 修 医	佐藤 雅士
	医 科		初	期 研 修 医	高木 悠芽
	医 科		初	期 研 修 医	前田 拓哉
	医 科		初	期 研 修 医	森本健太郎
	医 科		初	期 研 修 医	渡辺 啓太
	医 科		初	期 研 修 医	乗取 青波
	医 科		初	期 研 修 医	竹内ひかる
	医 科		初	期 研 修 医	安達 尚吾
	医 科		初	期 研 修 医	七條 碩
	歯 科		初	期 研 修 医	高島 大輔



診療科 / 診療室	月		火		水		木		金		備考			
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				
内科	呼吸器内科	2診	富岡	—	富岡 (予約のみ)	富岡	網本	網本	横田	横田	—	★橋本	火曜午後 富岡 (専門外来 間質性肺炎)	
		4診	—	—	—	—	—	禁煙外来 富岡	—	—	—	—	※火曜日富岡医師の診療は予約のみ	
		9診	網本	—	山下修	—	金子	金子	瀧口純	瀧口純	金子	金子	—	気管支鏡 火(午前)、金(午前)(予約制) 禁煙外来 水 4診(午後)(予約制)
		11診	岩林	岩林	藤井	藤井	★橋本	★橋本	—	—	—	—	—	—
	消化器内科	3診	山下幸	山下幸	★高田	★高田	住友	住友	山下幸	山下幸	山田	山田	—	—
		7診	原	原	—	—	—	—	—	—	★藤原	★藤原	—	—
		8診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	循環器内科	4診	高橋	—	吉野	—	高橋	—	★田畑	—	永野	—	—	※第2木曜午前 不整脈外来 小堀 (不整脈外来受付は11:00まで) ※月・水曜 受付は11:30まで
		8診	—	—	—	—	—	—	第2週 小堀	—	—	—	—	—
	糖尿病・内分泌内科	1診	—	—	—	★宗	—	★宗	—	—	—	福満	—	—
		4診	—	—	—	—	—	—	—	★武部	—	—	—	—
		5診	中村	中村	倉本	倉本	★武部	★武部	第1・3・5週 福満 第2・4週 倉本	中村	中村	中村	第1・3・4・5週 ※第2週 休診	※第2金曜日午後 中村医師診療は 糖尿病教室開催のため休診となります
	リウマチ膠原病科	4診	—	壺井	—	★岩谷/ 壺井	—	—	—	—	—	—	—	—
		8診	—	—	—	—	—	—	—	田村	—	—	—	—
		11診	—	—	—	—	—	—	—	—	壺井	壺井	—	—
	血液内科	12診	—	—	薬師神	—	—	—	★坂井	—	—	—	—	※火・水曜日 受付は、11:00まで
		4診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	腎臓内科	7診	—	—	★西願	★西願	隈元	隈元	渡邊周	渡邊周	—	—	—	—
		12診	★瀧口梨	★瀧口梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
脳神経内科	6診	菅生	菅生	—	—	—	—	—	—	菅生	菅生	—	—	
	8診	小西	—	王	—	濱崎	—	小西	—	王	—	—	—	
総合内科	1診	梅本	—	浅田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	6診	—	—	足立	足立	—	—	足立	足立	—	—	—	—	
放射線外来	内科 11診	—	—	—	—	—	—	—	馬屋原	—	—	—	※予約制	
	内科 6診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小児科	1診	江口	乳児健診 14:30～ 15:30	★吉野 (アレルギー・ スキンケア)	★田中 (アレルギー・ スキンケア)	光田	光田	—	シナジス外来 14:00～ 15:30 予約 14:00～ 15:30	森川	—	乳児健診 14:15～ 15:30	小児神経外来 木曜日 午後 小児循環器外来 第1・3・4 金曜日 午後 初診はFAX予約必要 火曜日午前1診 吉野医師診療は10:00～	
	2診	森川	—	江口	★田中 (アレルギー)	★田中 (アレルギー・ スキンケア)	光田	—	—	江口	—	—	—	
	3診	★田中 (アレルギー)	★田中	安島	★吉野 (アレルギー・ スキンケア)	安島	森川	安島	小児神経外来 ★老川	光田	—	第1・3・4週 小児循環器 ★則武	予防接種とシナジス外来は完全予約制 詳しくは、当院ホームページをご覧ください。	
	1診	西田 (手術)	西田 (手術)	西田	日帰り麻酔 (手術)	インプラント 外来手術	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	月(午前) 火(午前・午後) 水(午後) 木(午前) 金(午後)
	2診	★向仲	★向仲	★向仲	医師交替制 (手術)	★向仲	★向仲	★向仲	★向仲	★向仲	★向仲	★向仲	★向仲	—
	3診	★高原	★高原	★高原	—	★高原	★高原	★高原	★高原	★高原	★高原	★高原	★高原	※火曜日の受付は11:00まで (インプラント・外来手術) 水(午前)
外科	1診	原田 ★石川	原田	松井	—	姜	—	大越	—	本間	—	—	(手術日) 月～金 ペースメーカー外来 偶数月 竹尾 第3火曜14:00～16:00 【乳癌外来】 月・水・金曜日 午前診の 受付は11:00まで 月曜2診午後 多山医師診療は 16:00～17:00 ※予約患者さん優先となります 月・水・金曜日午後は予約の方のみ	
	2診	★中嶋	★多山 (乳癌外来) 【予約のみ】	竹尾 (胸部・血管)	竹尾	姚	—	村上	村上	水野	—	—	—	
	3診	三瀬 (乳癌外来)	三瀬 (乳癌外来) 【予約のみ】	口分田	—	★多山 (乳癌外来)	—	谷野	三瀬 (乳癌外来) 【予約のみ】	三瀬 (乳癌外来)	三瀬 (乳癌外来) 【予約のみ】	三瀬 (乳癌外来) 【予約のみ】	—	—
	整形外科 3診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
整形外科	1診	西口 備考欄※① 参照	西口	久保田	久保田	藤原	藤原	山根 (脊椎)	山根	布施 (関節外来)	布施	—	※①月曜日、午前 予約外の診療は 西口・相江の2人体制で担当します。 ※②火曜日、午前 予約外の診療は 久保田・橋村の2人体制で担当します。	
	2診	山根 【予約のみ】	山根	藤原 【予約のみ】	藤原	西口 【予約のみ】	西口	相江 【予約のみ】	相江	久保田	久保田	—	—	
	3診	相江 備考欄※① 参照	相江	橋村 備考欄※② 参照	橋村	布施 【予約のみ】	布施	橋村 【予約のみ】	橋村	—	—	—	※受付は10:30まで。	
眼科	1診	石田 (予約検査のみ)	—	★栗野 (予約検査のみ)	—	石田 (予約検査のみ)	—	石田 (予約検査のみ)	—	★栗野 (予約検査のみ)	—	—	※受付は月～金曜日 11:00まで。 ※診療は予約・紹介患者様のみに なります。	
	2診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
産婦人科	1診	市田	市田	★杉野 (隔週)	—	田邊	市田	★杉野 田邊 (隔週)	—	森島	森島	—	(手術日)火・木 ※火・木(午後) 産後外来	
	2診	田邊 (妊婦検診)	田邊 (妊婦検診)	新谷	新谷	森島 (妊婦検診)	森島 (妊婦検診)	新谷	新谷	★杉野 (妊婦検診)	★杉野 (妊婦検診)	—	※月・水・金 午後の婦人科健診は 完全予約制です。	
	3診	医師交代制 (予約のみ)	健診 (完全予約)	—	—	—	—	健診 (完全予約)	—	—	医師交代制 (予約のみ)	健診 (完全予約)	—	※①火・木 助産師外来は5階産科棟 先ずは2階4番診察室にお立ち寄りください (9:00～12:00, 13:00～16:00 予約制)
	5階 産科	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	—	—	
泌尿器科	1診	中村	中村	吉井	吉井	寺川	医師交替制	亭島	亭島	亭島	亭島	—	—	
	2診	植松	—	★三田	★三田	中村	—	吉井	植松	★三田	—	—	(手術日) 月・水・金 (ED外来) 金 14:00～(予約のみ)	
	3診	—	—	中村	—	—	—	植松	—	—	—	—	—	
耳鼻咽喉科	1診	木戸上 (予約検査)	—	後藤 (検査・手術)	—	—	—	後藤 (予約検査)	—	—	—	—	—	
	2診	後藤 (10:30～) 【予約のみ】	—	木戸上 (10:30～) 【予約のみ】	—	—	—	木戸上 (10:30～) 【予約のみ】	—	—	—	—	—	
認知症疾患 医療センター	1診	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	木原 (認知症鑑別) 【予約のみ】	—	—	
	3診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
精神・神経科	1診	—	—	大塚 【予約のみ】	—	竹村 【予約のみ】	—	谷藤 【予約のみ】	—	—	—	—	—	
	3診	(心理判定) 【予約のみ】	—	—	—	(心理判定) 【予約のみ】	—	(心理判定) 【予約のみ】	(心理判定) 【予約のみ】	—	—	—	—	
皮膚科	1診	中村	—	中村	—	中村	—	八木田	—	中村	—	—	—	
	2診	八木田	専門外来	中村 南	(手術)	中村 八木田	専門外来	八木田 南	(手術)	中村 南	専門外来	—	—	